

様式第5号（教育実習実施計画に関する書類）

教 育 実 習 等 実 施 計 画	
1	教育実習等の内容及び成績評価等
①	教育実習等の時期 4年次5月～7月
②	教育実習等の実習期間・総時間数 中学校3週間（120時間）、高等学校2週間（60時間）
③	実習校の確保の方法 大学が指定する学校の中から、実習生が希望する実習校を選び承諾を得る。
④	実習内容 観察、参加、実習という方法で教育実践に関わり、一定の実践的指導力を有する指導教員のもとで体験を積む。
⑤	実習生に対する指導の方法 主に研究授業に対し、指導教員が実習校を訪問し指導を行う。
⑥	実習の成績評価（評価の基準及び方法） ※ 評価項目表、評価シート等がある場合は、本計画書に添付すること。 実習校から提出される教育実習成績報告書と、実習生が記録した実習日誌をもとに総合的に評価を行う。※別紙1 教育実習成績報告書
2	事前及び事後の指導の内容等
①	時期及び時間数 3年次4月～7月（週1コマ） 4年次4月～7月の期間に数回、9月～1月（週1コマ）
②	内容（具体的な指導項目） 事前指導では、教育実習生として遵守すべき義務等について理解させ、教育実習に参加する意欲を養う。 事後指導では、教育実習を通して得られた知識と経験を振り返り、教員免許状取得まで、さらに必要な知識や技能を修得させる。

③ 教育実習等におけるハラスメントの防止等に関する学生への指導（相談窓口の周知を含む）及び学内の相談体制等について

教育実習（事前指導）の授業内で実習中のトラブルやハラスメント等の可能性について説明するほか、教育実習事前ガイダンスや大学ポータルサイトを通じて、実習中であっても大学学事課または事前指導の担当教員に連絡するよう声掛けおよび連絡先の周知を徹底している。実習後は、学事課および教職実践演習の担当教員を相談窓口として対応し、必要な場合には大学内のカウンセリングルーム等と連携する体制を整備している。

①大学内の各学部・学科等との連絡調整を行う委員会等

- ・ 委員会等の名称
教職・資格教育センター運営委員会
中学校・高等学校教員養成部会
- ・ 委員会等の構成員（役職・人数など）
教職・資格教育センター運営委員会
教員：各学部、研究科から1名（運営委員長1名含む）、中学校・高等学校教員養成部会担当教員6名（部会長、副部会長各1名含む）、社会教育主事・社会教育士養成課程を担当する専任教員、博物館長、図書館長
職員：教学部長、学事課長
中学校・高等学校教員養成部会
教員：部会担当教員6名（部会長、副部会長各1名含む）
職員：学事課長
- ・ 委員会等の運営方法
教職・資格教育センター運営委員会
隔月1回、年6回程度開催する。教育実習等について審議を行う。
中学校・高等学校教員養成部会
隔月1回、年6回程度開催する。教職課程の運営について審議を行う。

【委員会の組織図】

※別紙2、3のとおり

② 大学外の関係機関（例：都道府県及び市区町村教育委員会など）との連絡調整等を行う委員会等（※学校体験活動を含む場合は、大学と学校との連携体制についても記載すること。）

- ・ 委員会等の名称
教職・資格教育センター運営委員会
中学校・高等学校教員養成部会
- ・ 委員会等の構成員（役職・人数など）
①に同じ。
- ・ 委員会等の運営方法
①に同じ

【委員会の組織図】

①に同じ。

4 教育実習の受講資格

1. 原則として、3年次までの必修科目および選択必修科目の単位を修得していること。

【必修科目】

教育学の基礎、教職概論、教育心理学、特別支援教育概論、カリキュラム論、道徳教育の理論と実践、総合的な学習の時間の指導法、特別活動論、教育方法論 [ICT科目を含む]、生徒理解と教育相談、生徒・進路指導論、教育実習（事前指導）

【選択必修科目】

教育行政学、教育法学

2. 3年次までに「教育実習（事前指導）」の単位を修得していること。

5 実習校

教育実習	体験活動	学級数の合計	中学校 85 学級、高等学校 205 学級
○	×	学校名	熊谷市立荒川中学校（埼玉県熊谷市月見町 2-174） 学級数：12 生徒数：367 人
		教員数	27 人（内訳）教諭 26 人、助教諭 0 人、講師 0 人、養護教諭 1 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人
○	×	学校名	熊谷市立江南中学校（埼玉県熊谷市江南中央 2-1-1） 学級数：9 生徒数：280 人
		教員数	24 人（内訳）教諭 22 人、助教諭 0 人、講師 1 人、養護教諭 1 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人
○	×	学校名	熊谷市立富士見中学校（埼玉県熊谷市中央 3-103） 学級数：24 生徒数：693 人
		教員数	45 人（内訳）教諭 43 人、助教諭 0 人、講師 1 人、養護教諭 1 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人
○	×	学校名	熊谷市立吉岡中学校（埼玉県熊谷市平塚新田 479-2） 学級数：9 生徒数：133 人
		教員数	19 人（内訳）教諭 16 人、助教諭 0 人、講師 2 人、養護教諭 1 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人
○	×	学校名	埼玉県立熊谷工業高等学校（埼玉県熊谷市小島 820） 学級数：19 生徒数：645 人
		教員数	76 人（内訳）教諭 55 人、助教諭 2 人、講師 18 人、養護教諭 1 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人
○	×	学校名	埼玉県立進修館高等学校（埼玉県行田市長野 1320） 学級数：27 生徒数：816 人
		教員数	72 人（内訳）教諭 69 人、助教諭 0 人、講師 1 人、養護教諭 2 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人
○	×	学校名	埼玉県立滑川総合高等学校（埼玉県比企郡滑川町月の輪 4-18-26） 学級数：21 生徒数 811 人
		教員数	58 人（内訳）教諭 55 人、助教諭 1 人、講師 0 人、養護教諭 2 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人
○	×	学校名	埼玉県立松山女子高等学校（埼玉県東松山市和泉町 2-22） 学級数：24 生徒数：948 人
		教員数	60 人（内訳）教諭 58 人、助教諭 0 人、講師 0 人、養護教諭 2 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人
○	×	学校名	埼玉県立妻沼高等学校（埼玉県熊谷市弥藤吾 480） 学級数：12 生徒数：277 人
		教員数	38 人（内訳）教諭 29 人、助教諭 0 人、講師 8 人、養護教諭 1 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人
○	×	学校名	私立本庄東高等学校（埼玉県本庄市日の出 1-4-5） 学級数：37 生徒数：1,149 人
		教員数	99 人（内訳）教諭 69 人、助教諭 0 人、講師 28 人、養護教諭 2 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人
○	×	学校名	私立橘学苑中学校・高等学校（神奈川県横浜市鶴見区獅子ヶ谷 1-10-35） 学級数：中学校 2 高等学校 32 生徒数：中学校 41 人 高等学校 981 人
		教員数	85 人（内訳）教諭 43 人、助教諭 11 人、講師 29 人、養護教諭 2 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人
○	×	学校名	私立八雲学園中学校・高等学校（東京都目黒区八雲 2-14-1） 学級数：中学校 13 高等学校 12 生徒数：中学校 400 人 高等学校 432 人
		教員数	76 人（内訳）教諭 55 人、助教諭 0 人、講師 21 人、養護教諭 0 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人
○	×	学校名	私立立正大学付属立正中学校・高等学校（東京都大田区西馬込 1-5-1）

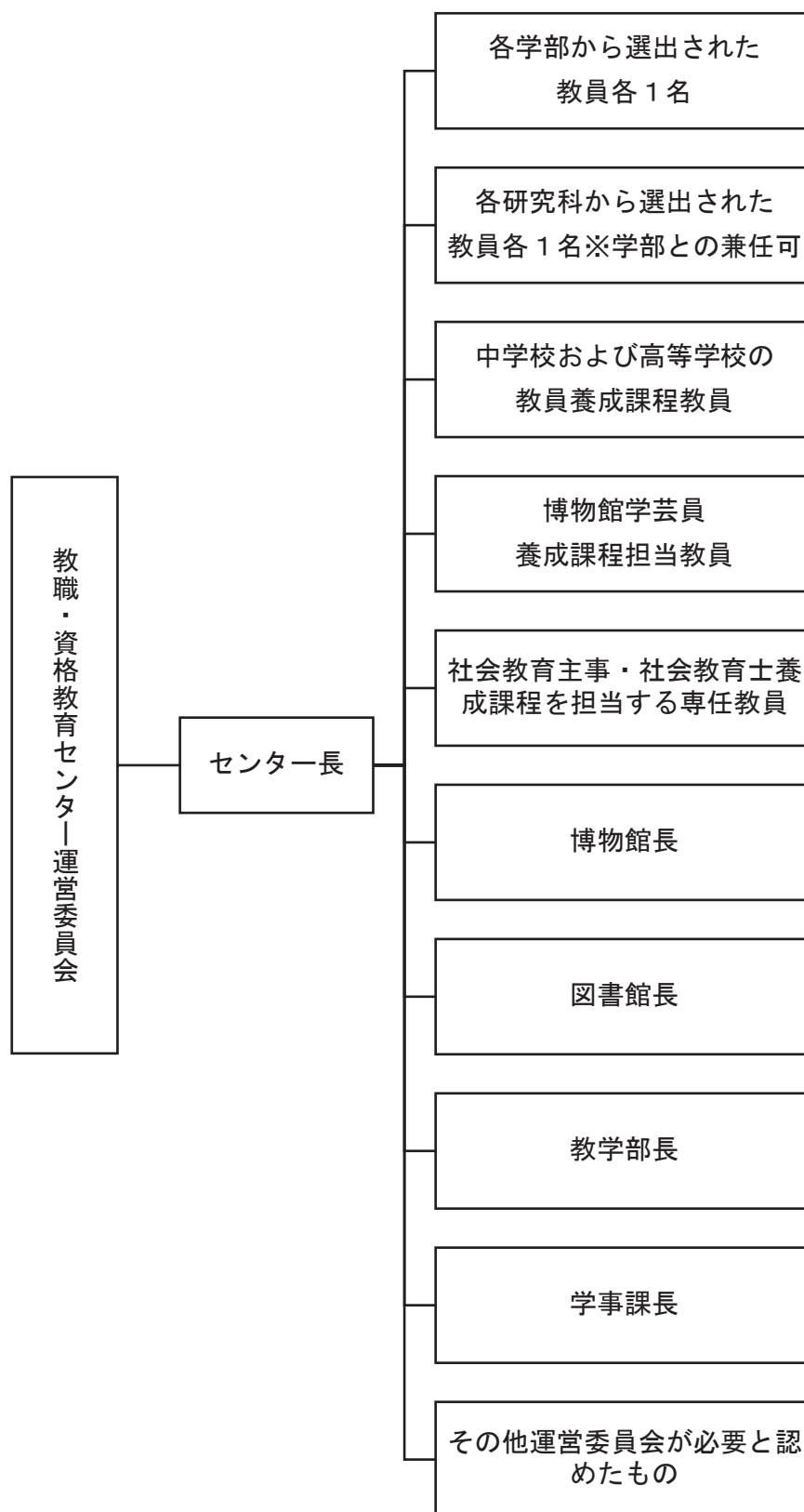
		学級数：中学校 16 高等学校 21 生徒数：中学校 493 人 高等学校 1,078 人
	教員数	121 人 (内訳) 教諭 59 人、助教諭 0 人、講師 60 人、養護教諭 2 人、養護助教諭 0 人、栄養教諭 0 人

年度教育実習成績報告書

立正大学

実習生氏名	年齢	歳	学部		学科	年
			学籍番号			
実習期間	年 月 日～ 月 日		実習教科		取得希望 免許教科	
指導教諭	先生		実習生担当学級		年 組	
教科指導	指導に対する熱意		極めて強い	十分	普通	不十分
	教科内容の理解		極めて良好	良好	普通	不十分
	指導の技術		優 秀	良 好	普 通	不 可
教科外指導	指導に対する熱意		極めて強い	十分	普通	不十分
	生徒との親和の程度		極めて良好	良好	普通	不十分
	指導の技術		優 秀	良 好	普 通	不 可
校務への参加	参加の態度		極めて良好	良 好	普 通	不十分
	校務実行能力		極めて優秀	優 秀	普 通	不十分
実習状況	出席日数	日	病欠日数	日	事故欠席	日
					遅刻	日
					早退	日
所 見						
総合評価	優		良		可	
					不可	
<p>本校における教育実習の成績は以上の通りであることを報告します。</p> <p>年 月 日</p> <p>学校名</p> <p style="text-align: right;">学校長 印</p>						

【別紙2】教職・資格教育センター運営委員会 組織図



【別紙3】 中学校・高等学校教員養成部会 組織図

